



宇都宮市

Utsunomiya City

Uスマート推進協議会



UTSUNOMIYA

定例記者会見
Press Release



中心市街地活性化及びまちの賑わい創出プロジェクトの開始について

令和3年11月25日

総合政策部 スーパースmartシティ推進室

スマートシティの実現に向けた実証実験

日本初!

～来訪者の状況に応じ回遊のモチベーションとなる情報を、

スマートフォンを通じて提供し、回遊効果の検証を行う実証実験を開始します～

スマートフォン通信アプリ「LINE」上に、ミニアプリ「コレメック宇都宮」を構築し、会話型の観光案内（チャット bot）や、混雑時の整理券発行などの様々な機能により、来訪者の街あるきのホスピタリティ向上効果と回遊効果を検証する実証実験を実施

○ 事業の概要

1 実施体制等（別紙参照）

■実施体制：Uスマート推進協議会（日本電気株式会社※、株式会社下野新聞社、宇都宮市）
※事業統括者

■実施期間：令和3年11月25日（木）～令和4年2月16日（水）

■対象：来訪者

2 検証項目

- ・ 会話型コンシェルジュサービスによる回遊性の向上効果
- ・ 民間事業者とのパートナーシップによるエコシステム※の実現可能性の検証
（※複数の企業によって構築された、製品やサービスを取り巻く共通の収益環境のこと。）
- ・ データ活用可能性の検証

3 取組の特徴

(1) チャット bot を活用した「来訪者の状況に応じたレコメンドサービス」の提供 **日本初**

今回提供するチャット bot サービスは、「来訪回数」、「来訪人数」、「交通手段」といった来訪者の細かい状況に応じて回遊先を案内するレコメンドサービスで、こうした状況ごとに対応し、観光客向けに情報提供する機能は日本初の取組

※ これまでのAIチャット bot は、来訪者が一人であっても家族連れであっても同一の情報を掲載しており、状況に応じた回遊先を案内するサービスの提供はできてない。

(2) 「LINE」をベースとすることでアプリケーションのダウンロードを不要とし、簡単に利用できるサービスの提供

今回提供するチャット bot サービスは、LINE上でサービス提供を行うため、利用にあたって特別なアプリのインストールが不要で、すぐにサービスを利用可能

【裏面へ続く】



○ コレメック宇都宮で提供するサービス

提供サービス(1)

回遊促進 ① まるで友だちが街案内 チャットbotでお店を紹介 **日本初!**

「餃子が食べたい」「お土産が欲しい」などの気持ちを反映し、対話形式で現在地や交通手段、人数などを会話をするように聞きながら、目的の店舗や観光施設を紹介します。



利用者の状況に応じてニーズを判断し、レコメンドするチャットbotサービスの提供は日本初
(レコメンド店舗数40 (11月25日現在) 順次拡大予定)

提供サービス(3)

回遊促進 ③ ゲーム感覚で街めぐり スタンプラリーで回遊促進

各店舗を巡るデジタルスタンプラリーも開催。お食事や買い物を楽しんだ後に、レジ付近に置かれているQRコードを読み取ることで、スタンプをゲット。スタンプを貯めると応募ができ、抽選で素敵なプレゼントを当選します。



利用者自らQRコードを読み込む方式となっており、店舗側の電子スタンプ等対応が不要
(スタンプラリー店舗数20 (11月25日現在) 順次拡大予定)

提供サービス(2)

回遊促進 ② 場所や時間に応じて プッシュ通知でレコメンド

現在地や訪れた店舗・観光スポットの情報から、その近くのスポットをプッシュ通知で紹介することで、回遊性を向上させます。



WEBからは得られない、リアルタイム性の高い情報など地域密着型の情報発信を実施

提供予定サービス(4)

新生活様式 ④ スマートに順番待ち 整理券発行・呼び出し

店舗に行かなくても整理券取得が可能になることで、順番待ちの時間が有効に利用できます。
※整理券は、店舗を中心に概ね3km以内に入ることでの発行が可能となります。(例えば来らっせの整理券が、JR宇都宮駅、東武宇都宮駅などからも発行が可能に！)



宇都宮餃子会「来らっせ」で実施予定 (12月前半)

○コレメック宇都宮QRコード

LINEからお友達登録することで利用が可能です。

